### きゅうしょく 食だより 1月号

令和7年1月8日 江戸川区立第五葛西小学校 校 長 田中 雅生 栄養士

新年あけましておめでとうございます。 今年度も、残すところあと3か月となりました。 ップラブ まいにち きゅうしょくじかん ま さお 引き続き、毎日の給 食時間が待ち遠しくなるような、 アタクょく まゅうしょくづく 魅力ある 給 食 作りに努めていきたいと思います。 <sup>またねん</sup> 本年もよろしくお願い致します。

今年はビ(ヘビ)年! へどは、食べるときに獲物を 丸のみしますが、皆さんは、

よくかむことを意識して 。 味わって食べましょう。











にほん がっこうきゅうしょく めいじ ねん やまがたけんつるおかまち げん つるおかし しりつちゅうあいしょうがっこう ていきょう 日本の学校 給 食 は、明治22年、山形県鶴岡町(現:鶴岡市)の私立 忠 愛小学校で提供され たのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断さ れてしまいました。

せんご こ 戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジ ア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されるこ とになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われ たことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と がら 重ならない 1月24日~30日までの 1 週 間 を 「全国学校 給 食 週 間 」 とすることが定められまし た。

> ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん とお かっこうきゅうしょく い ぎ やくわり 全国学校 給 食 週 間を通して、学校 給 食 の意義や役割などを皆さんに知っても らい、学校 給 食 についてあらためて 考 える機会にしてほしいと思います。



#### 阪神・淡路大震災から30年

# 災害時の「食」を備えまじょう

阪神・淡路大震災の発生から今年で30年となります。昨年元日に発生した令和6年能登半島地震が記憶に新しいですが、この30年の間にも各地で大きな被害が頻発しています。災害発生直後は支援が届かないということを前提に、一人ひとりが自分の命は自分で守ることを意識し、

\*2018(平成 30) 年8月31日に同協議会は解散し、この取り組みは、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構へ引き継がれています。

## 災害時の食の備え

★非常食・日常食品・持ち歩き用品の3つを備えておきましょう。 水と熱源は必需品です。







| 旅は舗選開も含めて1人 1日3 リットル必要とされています。できれば 1 週間分備えておくと受心です。





カセットコンロとボンベがあれば、<br/>
温かい料理を食べることができます。あらかじめ使い<br/>
汚を確認しておきましょう。



### ◆1月9日 (木) きゅうしょくかいし **給食開始**

がっき きゅうしょくていきょう はじ 3学期の 給 食 提供が始まります。 2学期に引き続き手洗いをきちんとしてから 給 食 準備をし、落ち着いて 給 食 の時間を過ごせるようにしましょう。